



## 学校評価の目的

### 学校評価の目的(文部科学省)

- ① 各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- ② 各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- ③ 各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

長洲小学校では、学校評価を通じて  
学校教育の改善と、児童・保護者・地域の  
ニーズに応える学校づくりを目指します。

### 学校評価委員一覧

校長

教頭

学校評議員

PTA代表

地域代表

外部評価: 評価士 池田琴恵  
(お茶の水女子大学大学院)



### 尼崎市立長洲小学校

〒660-0801

住所: 尼崎市長洲東通  
3丁目7番1号

電話: (06)6488-0490

Fax: (06)6488-0491

# 尼崎市立長洲小学校 平成22年度 学校評価報告書



### 教育目標

な…なかよくたすけあう子  
が…がんばりきたえあう子  
す…すすんで考える子

### 本年度の努力事項

1. 個性の尊重と基礎基本の定着、  
確かな学力の育成
  - ・言語活動の充実
  - ・特別支援教育の推進
  - ・家庭での学習習慣づくり
2. 豊かな心と健やかな体の育成
  - ・道徳教育の充実
  - ・基本的な生活習慣の確立
  - ・健康の増進と体力の向上
3. 家庭、地域、関係機関との連携
  - ・地域と連携した安全・安心な教育環境づくり
  - ・保護者や地域に信頼され、活力に満ちた学校づくり



校長: 山内宏美

# 本校の学校経営理念 「心豊かに学びあう子の育成」

長洲小学校では「心豊かに学びあう子の育成」を理念として掲げ、「な(なかよくたすけあう子)、が(がんばりきたえあう子)、す(すすんで考える子)」を育むために、平成22年度は以下の4つの柱をたてて教育活動をすすめてきました。

## な…なかよくたすけあう子(徳)

道徳教育の充実:あいさつ運動, もくもく掃除, 生活目標への取り組み, 道徳の授業公開

## ・コミュニケーション能力の向上:

あいさつ運動, 特別活動での異年齢交流

## が…がんばりきたえあう子(体)

・体力の向上: 体育プログラム

・健康教育の充実: 健康教育

基本的な生活習慣の確立, 食育活動

## す…すすんで考える子(知)

・言語力・表現力の向上: 言語活動・読書活動の推進

・学習習慣の定着: のびっこタイム,

学力補充の日, 家庭での学習習慣づくり

## 開かれた学校

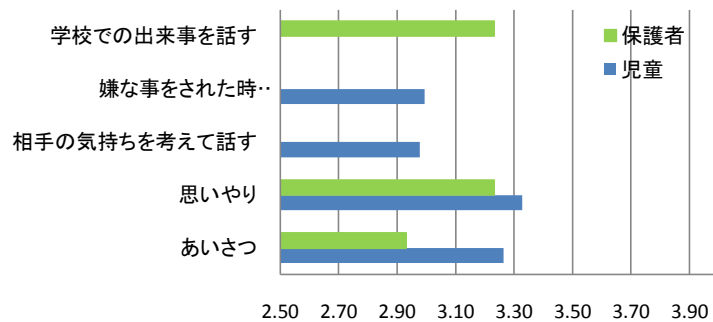
・安心して通わせることのできる学校づくり:

学校だより, 携帯メール配信, 参観日・行事

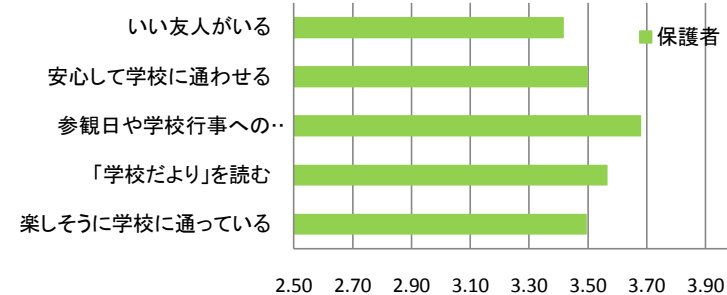
## 本年度の取り組み評価

### ～学校評価アンケートの結果～

#### コミュニケーション



#### 安心して通える学校



## 各取り組みの成果と評価

### ①道徳教育の充実【評価 3】

規範意識の向上をねらい、道徳授業の充実を図りました。各学年、細かい指導計画を立てて取り組んだ結果、授業の中では規範意識が育ってきました。しかし、実生活で行動することはまだまだ難しい様です。実際の場面で行動できるような指導の工夫を行っていきたいと思っています。

### ②コミュニケーション能力の向上【評価 3】

あいさつ運動, 特別活動(長洲まつり, きょうだい学級, クラブ活動, 委員会), 遠足, 社会見学, 自然学校, 修学旅行などの活動を通じて、コミュニケーション能力の向上を目指しました。アンケートの結果、思いやりやあいさつ, 困っている友達を助けてあげるなどの行動は定着してきているようですが、相手に上手に意思を伝える実践的なスキルを身につけることが課題として見えてきました。

### ③体力の向上【評価 3】

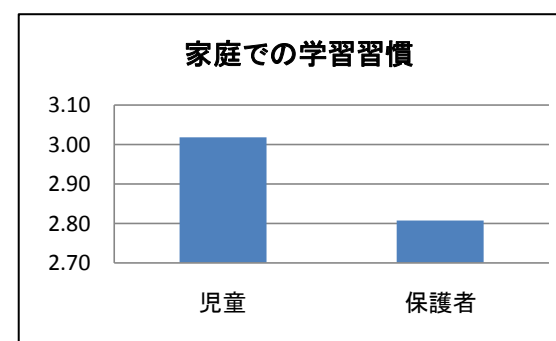
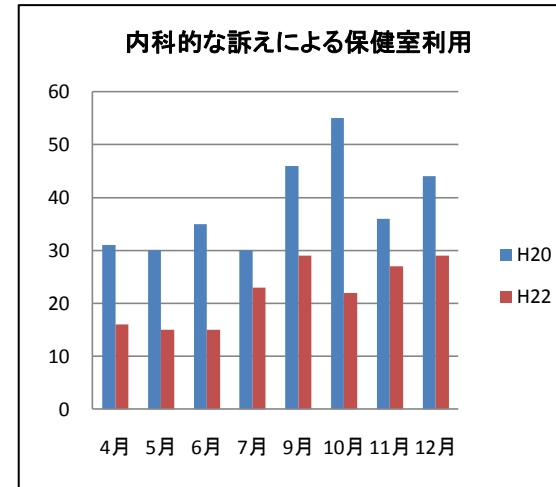
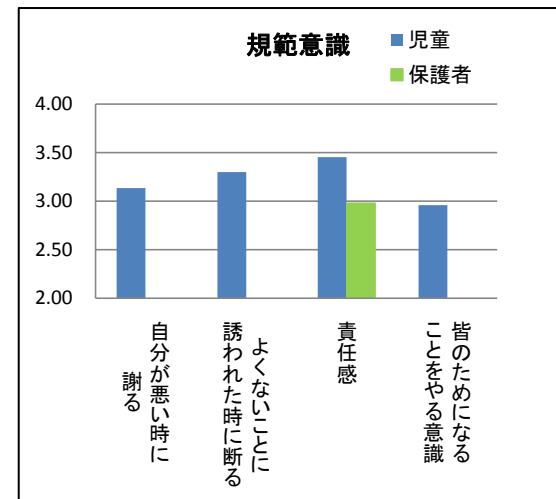
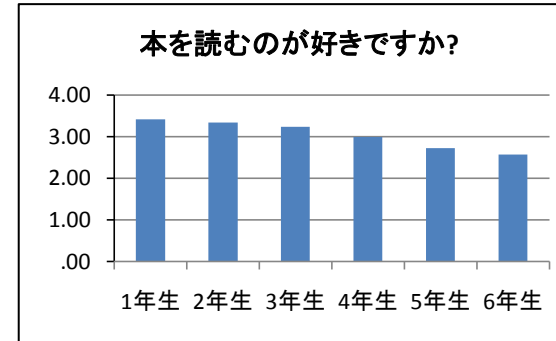
体力テストの結果、反復横とびや20Mシャトルランなどの俊敏性, 持久力に課題があることが分かりました。また、遊びに偏りがあることも踏まえて、体育科年間指導計画を組み直し, 持久力と俊敏性を高めるのに効果的な水泳指導, 縄跳び, サッカーを充実させ, 遊びのバリエーションを増やす取り組みを行ってきました。外遊びをする子どもが多い一方で, まだ特定の遊びをしている姿がよく見られ, 今後体力向上のための授業や遊びの工夫をさらに考えていきたいと思います。

### ④健康教育の充実【評価 4】

自分の身体, 健康を守るため, 朝の健康観察などをいかして「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みを続けています。給食放送やランチルームでの朝食・間食に関する指導を行ってきました。その結果, 給食の残食が減り, 朝食や間食への意識が変化してきました。また, 食意識の変化に伴い, 平成20年度の調査に比べて, 明らかにしんどいなどの内科的な訴えによる保健室利用が減っています。来年度は「食育」をより充実する取り組みを工夫していきたいと思います。

### ⑤家庭での学習習慣の向上【評価 3】

家庭での学習習慣づくりにむけて, 宿題の取り組みを行ってきました。今年度は全学年で本読み・漢字・算数を宿題の基本としました。子どもに宿題の取り組み状況を聞いたところ, 右グラフのようにおおむねよくやっていることが示されました。子どもに聞いた家庭での学習時間の平均は約1時間でしたが, かなり児童によってばらつきがあったようです。しかし保護者の方に尋ねると, まだまだ家庭での学習習慣の定着には至っていないようです。さらに自ら進んで学習をする習慣が身に着くよう取り組みの工夫を凝らしていきたいと思います。



### ⑥言語力・表現力の向上【評価 3】

言語力・表現力の向上をめざし, 学校では授業だけでなく「朝の読書タイム」を取り入れ, 家庭での協力を得て「うち読書週間」に取り組みました。「うち読書週間」実施時には, わずかながら貸出冊数が増加しました。読書が好きかどうか, 子どもにきいてみたところ, 学年があがるにつれて読書への関心が少しずつ薄れているようです。しかし, 児童一人当たりの図書の貸し出し冊数は学年に関わらず毎月おおよそ7冊と, 読書習慣は身につけているようです。

### ⑦安心して通わせることのできる学校づくり【評価 4】

本年度から, 学校通信やホームページに加え, 保護者の方の携帯電話にメール配信を行う取り組みを開始しました。ホームページはほぼ月1回の更新ができました。またアンケートの結果, ほとんどの保護者の皆様が, 子どもは楽しく学校に通っており, 安心して学校に通わせることが出来ると答えてくださいました。今後も, 学校からの情報発信を継続していきたいと思います。

## 評価基準

### ～以下の基準で各取り組みを評価しました～

- 5 実施の効果が十分満足でき, 取り組みも満足できる
- 4 実施の効果が概ね満足でき, 取り組みも満足できる
- 3 実施の効果はある程度認められるものの, 取り組みに改善の必要性がある
- 2 実施の効果が不十分であり, 取り組みにも改善の必要がある
- 1 実施の効果も取り組みも不十分である

## 総合評価とまとめ

### 【総合評価 3.3】

見守り隊, PTAの方々による登下校の指導や教職員の下校指導もあり, 大きな事故やけがもなく子供たちが学校に通うことができました。保護者, 地域の皆様のお力添えに対し, 心よりお礼を申し上げます。

今年度目標に挙げ取り組んできた「言語活動の充実」「コミュニケーション能力の向上」「健康教育」「開かれた学校」では, 一定の成果を上げることができました。しかし, 確かな学力を身につけるため, 基礎基本の定着, 家庭学習習慣づくり, 言語活動のさらなる充実に向け取り組んでいかねばと考えております。また, 実生活で生かせる規範意識の育成, 特別活動を中心とした異学年交流, 体育, 食育の実践カリキュラムづくりにも取り組んでいきたいと考えています。

このたび, 「学校評価アンケート」でいただいた貴重なご意見は, 今後の学校経営の参考とさせていただきます。そして, 今年度の成果を継続しつつ, 新たな課題を加え, 来年度も教職員一丸となって長洲小学校の教育に取り組んで参ります。